

2020年4月28日
福井県済生会病院

新型コロナウイルス感染について

当院に勤務する職員が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたのでご報告いたします。

1. 当該職員の概要

年代：30代
性別：女性
職種：看護師（新型コロナウイルス感染症専用病棟勤務）
居住地：福井市

2. 経過等

① 経過

日付		経過
4月22日（水）	準夜勤	専用病棟で業務
4月23日（木）	深夜勤	専用病棟で業務
4月24日（金）	休み	36.5℃ 咽頭痛、咳嗽の症状あり
4月25日（土）	休み	37.5℃（発熱） 所属長を通じて病院に報告し、自宅療養
4月26日（日）	自宅待機	36.8℃ 咽頭痛は消失、咳嗽は改善
4月27日（月）	自宅待機	36.5℃ PCR検査で陽性。自宅療養
4月28日（火）		感染症指定医療機関に入院

② 現在判明している事実

- ・ 当該職員は、4月13日（月）から新型コロナウイルス感染症専用病棟に配置され業務していた。24日（金）に咽頭痛や咳嗽の症状、翌25日（土）に37.5℃の発熱があったため、病院へ報告し自宅療養となった。26日（日）には咽頭痛が消失、咳嗽は改善したが、27日（月）にPCR検査を実施し陽性と判明した。
- ・ 発症（24日）後の外部との接触はない。

- ・ 当該職員は、患者ケアおよび入室の際は、ガイドラインや学会等で提唱されている対策に基づきキャップ、N95 マスクとフェイスシールド、ガウン、手袋を使用して手指消毒を行うなどの感染予防策を実施していた。
- ・ 当該職員と接触した患者は感染患者のみであり、職員は現時点で把握している限り、医師 1 人、看護師 15 人、事務員 1 人の合計 17 人である。そのうち、濃厚接触者とされる看護師 1 名を保健所の指導により自宅待機とした。
- ・ 4 月 27 日（月）に、当該職員と接触した職員 17 人に P C R 検査を実施し、結果は全員陰性だった。

3. 発生後の対応について

- ・ 4 月 27 日（月）に専用病棟の関連箇所の集中的な消毒を実施した。
- ・ 職員の手指衛生や、マスク着用などの標準予防策の徹底を引き続き実施する。
- ・ 専用棟の職員の防護具の着脱等につき、再度、感染管理認定看護師（ICN）による指導を強化する。
- ・ 現場職員の不安に対しては、精神科医等による対応を実施する。

4. 今後の診療体制について

当該職員は、新型コロナウイルス感染者の専用病棟（本館とは別棟）に専従していた職員であり、本館の一般外来・入院患者との接触は全くない。また、専用病棟で勤務する職員と本館で診療にかかわる職員とは更衣室等も分離しており接触の機会もない。以上より外来・入院・救急の診療に関しては全く危険がないものと判断し、従来通り診療を継続する。

今後は、これまで以上に職員の感染防御を徹底し、健康管理に留意してまいります。皆様にはご心配をおかけすることとなり誠に申し訳ございません。